

「こども『エコ活。』大作戦！2026」事業概要

本事業は、「大人と子どもが、それぞれ自分のできる環境行動をする」というコンセプトのもと、次世代を担う小学生と企業の皆様が一体となって環境問題に取り組む活動です。

子どもたちが地域で行う小さな取り組みと、企業の皆様が協賛を通じて行う国際的な環境保全への貢献といった、それぞれができる行動を持ち寄ることで、地球規模でのSDGs達成に貢献することができます。

小学生の環境行動（エコ活。）

夏に横浜市内の小学生が、省エネ・生物多様性・3R等の環境行動（＝「エコ活」）に取り組みます。

- ① 夏に小学生が「エコ活。」に取り組み、その結果をエコチル※横浜版に記載されている「エコライフ・チェックシート」の二次元コードから回答します。
- ② 集計された取組結果は、エコチル※横浜版を通して各小学校に報告されます。

※「エコチル（<https://www.ecochil.net/about/>）」とは・・・
（株）アドバコムが発行することも向け環境情報誌です。
小学校で、先生から生徒へ無料配布されています。

企業の皆様による国際貢献への支援（協賛）

子どもたちの活動にご賛同いただいた企業の皆様からご協賛を募り、国連WFPを通じて、環境保全に配慮した国際貢献等に役立てます。

- ① 「こども『エコ活。』大作戦！2026」に参加する児童の取り組みに協賛いただきます。
- ② 協賛金は国連WFP協会を通じて、環境保全活動に配慮した国際貢献等に寄付されます。
- ③ 協賛いただいた企業様の会社名と、小学生に向けた応援メッセージは、横浜市の記者発表や、エコチル横浜版への掲載を予定しています。
- ④ ご希望の協賛企業へ国連WFP協会から感謝状が贈られます。

協賛金による支援内容（予定）

●コートジボワールでの環境保全活動（国連の食料支援機関「国連WFP」）

アフリカ西部に位置するコートジボワールは、気候変動による影響を受けやすい地域であり、生物多様性・農業・農家の生活に深刻な被害が及んでいます。

国連WFPは、土地緑化・保護や水源へのアクセス強化などの環境保全活動を通じて、コートジボワールの人びとの日々の生活をサポートしています。



昨年支援例（コートジボワール）

- | | |
|-------------|---|
| 【土 地 の 緑 化】 | 半月型農法を用いて雨水を溜め、緑を育てる |
| 【水源へのアクセス】 | 太陽光発電を用いたポンプ式の水汲み場を整備し、農村での清潔な水へのアクセスを容易にする |
| 【気候変動対策】 | AI技術を活用しリアルタイムの気象情報を得るなど地域レベルで農家を支援し、農業コミュニティの持続可能で強靱な未来を築く |